



今年の夏は、ほぼ毎日のように熱中症アラートが発令されるほどの酷暑でした。暑さや冷房の中で過ごしすぎたりして、体力低下が心配でしたが、始業式の9月1日にはみんな元気いっぱいの笑顔で登園し、安心しました。暑くて長い夏休みを終えて出てきた子ども達は、久しぶりに友達に会えて嬉しい反面、朝の持ち物の始末などを終えた後もなかなか調子が出なくて遊びに向かいにくい子の姿も見られます。少しずつ生活リズムを取り戻しながら自分の好きな遊びに夢中で取り組んでほしいと思います。

年長・年中児は、準備してあったバトンを見つけると、昨年の年長児の様子を思い出しリレー遊びを始めました。バトンを持って走ったり、好きな色のハチマキをして友達にバトンを渡すことが嬉しかったりして、思い切り走る楽しさを味わっています。今はまだ、チームの人数を合わせたり、勝敗をつけたりするなどの『リレーの形』にこだわらず、繰り返し楽しむ中で自分達で考えたり、嬉しさや悔しさなどの感情体験をしたり、友達と力を合わせたりする経験をしてほしいと願っています。

年少児は、園庭や中庭で見つけたバツに夢中！一学期に親しんだダンゴムシや青虫の『プニちゃん』と違い、ピョンピョン飛び跳ねるバツに最初は大苦戦で、「先生、捕まえてー」と言っていた子ども達も、毎日関わっているうちに慣れてきて、今では登園後はすぐに飼育ケースからバツを保育室へ放し、手で捕まえたり、バツと一緒にジャンプしたりして親しんでいます。一学期に比べてジャンプ力がついたように感じました。

これから運動会に向かって、園庭で走ったり、みんなで体操をしたりするようになります。9時には保育室に入っていられるよう、登園が遅くならないようご配慮をお願いします。

(欠席や遅くなる場合は、必ず連絡をお願いします)



昔の遊び、楽しかったよ！！

5日(金)は祖父母公開日でした。お出かけいただいた祖父母の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。平田楽園クラブの皆様にお手伝いいただき、昔の遊びを教えてくださいました。コマ回し、竹の水鉄砲、竹馬や竹ぼっくり、広告紙での遊び(兜や紙飛行機など)、お手玉、おはじき、あやとり・・・どれも昔ながらの遊びです。身近にある素材や手作りのぬくもりのある遊び道具で、手を添え教えてもらいながら楽しむ昔の遊びに、子ども達は遊びの楽しさはもちろん、触れ合いの楽しさも味わっていました。今のゲームなどには無い、あたたかさとし繰り返し遊んでコツをつかむ面白さや、いろいろな遊び方が工夫できる昔の遊び、これから園でも楽しんでいきたいと思っています。



避難訓練、マメールお迎え訓練をしました

12日(金)は、地震時の避難訓練と、保護者さんのマメールを使ったお迎え訓練をしました。子ども達は担任から事前に話は聞いていましたが、実際に「ガチャガチャ!!」「ドスンドスン!!!」という、物が落ちてくるようなものすごい音がスピーカーから聞こえると、さすがに怖かったようです。でも、担任の話をよく聞いて、収まるまで頭を手でガードしてしゃがんだり、机の下に入ったりして、自分の身を守ることができました。地震が収まったと判断した担任は、子ども達を園庭の真ん中に避難させました。子ども達は真剣な表情で逃げたり、話を聞いたりすることができました。

マメールを使ったお迎え訓練も、スムーズに行うことができました。ご協力に感謝します。

全国各地でいろいろな災害が起こっている近年、子ども達の安全を第一に、私達職員も一層気を引き締めていきたいと思っています。



これを機会に、ご家庭でも災害時の避難などについて話題にしてみてください。